

県 中 広 報

事務局発行 (E-mail : h34@ken-chu-hiroshima.nss55.net)
(http://www.ken-chu-hiroshima.nss55.net/)

令和4年6月3日

本年度会長に、田中 祐二 校長（江田島市立能美中学校）選出

令和3年4月15日（金）に常任理事会が開催され、本年度の本部役員候補者の選考が行われました。その後の理事会において、次の方々が本年度の本部役員として承認され、決定しました。

会 長	田中 祐二	（江田島市立能美中学校）	副会長	今田 大助	（三原市立宮浦中学校）
副会長	渡部 智子	（大竹市立玖波中学校）	副会長	坂口 守	（呉市立天応中学校）
副会長	藤田 由美子	（福山市立鷹取中学校）	副会長	坂口 守	（呉市立天応中学校）
副会長	藤田 典生	（北広島町立大朝中学校）	副会長	坂口 守	（呉市立天応中学校）
会計監査	西原 有紀	（呉市立片山中学校）	会計監査	福永 卓司	（庄原市立比和中学校）
事務局長	谷川 清二	（廿日市市立野坂中学校）	会計監査	福永 卓司	（庄原市立比和中学校）

また、会長の委託等により次の方々が本部役員及び事務長に決定しました。

事務局長	池本 泰明	（福山市立中央中学校）	幹 事	河本 英希	（呉市立吉浦中学校）
幹 事	河北 光弘	（海田町立海田中学校）	幹 事	角濱 慶司	（三次市立十日市中学校）
幹 事	小原 正啓	（尾道市立百島中学校）	幹 事	角濱 慶司	（三次市立十日市中学校）
事務長	中佐 博信		幹 事	角濱 慶司	（三次市立十日市中学校）

本年度基本姿勢 “結束し 新たな時代への挑戦！”

田中 祐二 会長 あいさつ



本年度の会長を拝命しました江田島市立能美中学校の田中祐二です。理事をはじめ関係者の皆様と力を合わせて務めてまいります。よろしくお願いいたします。

これまで、県中校長会はその規約に示す目的を達成すべく、先見力、結束力、行動力の三つを大切にしながら、成果を上げてきました。しかし、昨年度生起した校長による不祥事は誠に残念であり、組織の意義を問い直さざるを得ません。校長一人一人が職責を自覚し、つながりを大切にし、学校経営上の課題を出し合い、学び合い、校長としての力量を高め合うことのできる組織たるべき思いを込め、改めて今年度の基本姿勢を「結束し 新たな時代への挑戦！」とし、一年間取り組んで参ります。

この基本姿勢の実現に向けて本年度、特に次のことを大切に取り組みます。

- (1) 「県中教育ビジョン」の検証結果に基づき取組の改善・充実を図ること
各校長に共通する課題として、県中教育ビジョンの五つの柱に沿った取り組みを進めます。
 - ①「教職員の人材育成と働き方改革の推進」… 人材育成計画や業績評価（自己申告）書を通して、各教職員のキャリア育成や職能成長を図ることを確実に実施します。
 - ②「『主体的・対話的で深い学び』の創造」… 授業改善を進め、学習評価の妥当性と信頼性の向上を図るための継続的な研究を進めます。
 - ③「キャリア教育の充実」… 新たな入試制度の開始を受け、「15歳の生徒に身に付けさせたい力」の育成を目指した実践を進めます。
 - ④「生徒指導の充実」… 不登校生徒や障害のある生徒の社会的自立に向けた取組を充実させます。
 - ⑤「家庭・地域との連携・協働による教育活動の充実」… コミュニティ・スクールの取組に学び合い、災害安全に関する家庭・地域との連携を進めます。
- (2) 広島県公立中学校長会との連携により令和5年度において組織の再編成を達成すること
広島県の子供たちの資質・能力の向上に資する連携の必要性に鑑み、昨年度行った協議を踏まえ、令和5年度における広島県公立中学校長会の県中校長会への再加入を目指します。今後については、理事会等で説明し、意見を伺いながら、諸課題の解決に取り組めます。
- (3) 第58回中国・四国研究大会広島大会の成功に向けての準備を進めること
令和6年6月19日～21日の期間に行う予定の大会に向け、県中校長会を挙げて組織を整備し本格的に取り組んでいきます。

おわりに、理事会、四専門委員会、研究大会等への参加を通して、協議内容を各地域の校長会で共有し、自校や域内の課題を明らかにしながら、互いの悩みを出し合ったり他校のよさに学び合ったりできる校長会にしていけるよう、協力をお願いいたします。



第1回理事会

令和4年4月15日(金) 東区民文化センター

第1回理事会では、はじめに令和3年度活動報告(案)及び会計決算(案)が検討され、次に役員の変更が行われました。続いて、新会長の県中学校長会による経営方針が示された後、令和4年度活動計画(案)及び予算(案)並びに大会宣言(案)が検討され、代議員会に向けての準備が整いました。午後には、各郡市等中学校長会の基本方針や重点取組、各学校や地域での学校行事や部活動の取組状況等について情報交換をした後、広島県教育委員会教育部学校経営戦略推進課 校務指導監 今川俊文 様から「校長に期待すること」と題して指導講話をいただきました。その中で、授業改善の推進、キャリア教育の推進、個別最適な学びの実現に向けた取組等「令和4年度『主体的な学び』の実現に向けた小・中学校における主な施策」について詳しくご説明いただきました。また、「学校経営に係る課題」として、「子供たち多様化」「生徒の学習意欲の低下」「教師の長時間労働による疲弊」「情報化の加速度的な進展に関する対応の遅れ」「少子高齢化、人口減少の影響」「新型コロナウイルス感染症の感染拡大により浮き彫りになった課題」の6点を指摘され、課題解決に向けた組織の在り方や校長としてのリーダーシップの重要性について具体的に示していただきました。今後の学校経営に対する多くの貴重なご示唆をいただき、研修を深めることができました。



第1回四専門委員会

令和4年5月9日(月) RCC文化センター

第1回四専門委員会では、昨年度の実践を踏まえ、今年度の推進体制と活動計画が確認されました。県中学校長会の活動の中核としての四専門委員会の組織的活動を充実させ、研究をさらに進めることで、会員である校長の資質・能力の向上を図っていきます。

この日、広島県教育委員会から4名の皆様(学校経営戦略推進課 管理主事 西山秀一 様、義務教育指導課 主任指導主事 長尾佳和 様、義務教育指導課 主任指導主事 木野村暢洋 様、豊かな心と身体育成課 生徒支援係係長 緒方陽子 様)をお招きし、各専門委員会の研究についてご指導をいただきました。



本年度の各委員会の体制、活動内容等は次のとおりです。

委員会	◎委員長 ○副委員長 □県公連委員	◇基本方針 ・活動内容
学校経営	◎坂口 直美(熊野中) ○矢原 豊祥(豊栄中) ○西原 有紀(片山中) □杉本 克之(世羅西中)	◇新たな教育課題等へ適切に対応できる学校体制を構築し、子供と向き合う時間を確保することで教育の質の向上を図り、学校経営に関わる諸問題について校長のマネジメントの視点から研究を推進する。 ・働き方改革を推進し、勤務時間管理などシステム・ハード面及び人事管理評価などソフト面を研究し、教職員の働く意欲を高めるための調査・研究を行う。 ・新型コロナウイルス感染症に対応した持続的な学校運営に係る調査・研究を行う。
教育研究	◎三原 隆行(黒瀬中) ○西川 紫(一ツ橋中) ○大里 康暁(口和中) □岡本純一郎(七尾中)	◇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、「授業改善」と「評価の改善」について研究を進める。また、「広島版『学びの変革』アクション・プラン」を踏まえ、指導と評価の在り方及び学力の定着と向上に向けた具体的な取組方策について研究を進める。 ・「指導と評価の一体化」について、調査・研究を進める。 ・主体的・対話的で深い学びを創り出すための授業改善等の在り方について調査・研究を進める。
進路指導	◎松田 光弘(広中央中) ○加藤 真悟(松賀中) ○小土井道夫(因島南中) □池田 時雄(昭和北中)	◇生徒一人一人に望ましい勤労観・職業観及び職業に関する知識や技能を身に付けさせるとともに、自己の個性を理解し、主体的に進路を選択する能力・態度を育てるキャリア教育の在り方について研究を推進する。 ・キャリア教育の推進に係る調査・研究を行う。 ・キャリア教育の事例研究を行う。 ・進路未決定者の状況についての調査を行う。
生徒指導	◎瀬元 稔彦(駅家南中) ○須藤 敏清(四季が丘中) ○武 泰平(総領中) □佐野 元章(吉和中)	◇『生徒の自己指導能力を高めるための積極的生徒指導の在り方について』一生徒指導上の諸課題の解決に向けて一 ・不登校に係る諸課題の現状と未然防止・早期発見に重点を置いた積極的生徒指導について調査・研究を実践する。 ・SNS上のトラブル等に代表されるインターネット上の諸課題を改善していくための積極的生徒指導について調査・研究を実践する。

※いずれの委員会でも、委員長、副委員長は県公連委員を兼任しています。

☆第56回中国・四国中学校長研究会愛媛大会

令和4年6月23日(木)・24日(金)(オンライン開催)

☆第72回広島県公立中学校校長研究大会福山大会

令和4年8月10日(水)